



世界に一つのグリーンマップをつくりました!!!

2014年6月7日 土曜日、長久手市立東小学校の子どもたちと愛知淑徳大学の学生がグリーンマップづくりを行いました。

あじさい、こいのぼり、レインボー、ながぐつ、ひまわりの5つのグループに分かれて、東小の校区内を流れる香流川流域を中心に歩きながら調べました。



グリーンマップはESDの取り組みです

グリーンマップづくりは、地域社会の様々な課題を自らの問題として捉えながら、身近に取り組むことのできる活動の一つです。グリーンマップづくりを通じて、地域が抱える課題を知ったり、その解決につながる行動のきっかけになったりすることは、持続可能な社会を創造するESDの基本的な考え方と、まさに同じであるといえるでしょう。ESDは、Education for Sustainable Developmentの略です。



このグリーンマップを作った仲間たち



2014 年初夏・香流川流域で街の宝物をみつけよう!
企画・運営 愛知淑徳大学生

●佐野 菜那	●熊田 恭子	●田中 美有	●安池 広祐
●後藤 千晶	●西尾 千香	●前野 桃子	●横山 恵里
●市田 早苗	●長屋由樹子	●横山 佳奈	●内藤 昌孝

グリーンマップメーカー 小島 祥美
(愛知淑徳大学 CCC / 文学部教育学科)

発行 長久手市 くらし文化部 環境課
発行日 2014年9月



このマップは古紙/リブを含む再生紙を使用しています。



「グリーンマップ」ってなあに?

グリーンマップとは、自分たちが暮らす街の中で、景色のきれいな場所、色々な生き物に出会える場所などを調べて、アイコン(絵文字)を使って環境マップを作る活動のことです。グリーンマップは、1992年にニューヨークの環境デザイナーのウェンディ・ブラウアーさんによって提唱され、世界で約50カ国、600以上の地域の人がグリーンマップ作りに参加しています。



長久手市のグリーンマップ

2009年度から2011年度の3年間、毎年2校ずつ、市内の6小学校区の通学路のグリーンマップ作りを長久手市と愛知淑徳大学と協力し、協働事業で実施しました。小学生と大学生とが一緒になってグループに分かれ、小学校区の通学路を歩きながら、街の自然や環境について調べ、グループごとに調べた地図を合わせ小学校区のグリーンマップを作りました。2012年度からは、市の中心部を流れる香流川の流域を調べました。



長久手グリーンマップ!! 長久手市立東小学校

じっしび 実施日 2014年6月7日 土曜日
 さくせいしや 作成者 長久手市立東小学校 & 市民有志
 しゅ 主 催 & 愛知淑徳大学の学生有志
 ぶん か ぶ かんきょうか 長久手市くらし文化環境課



あじさいチーム



6月7日
 きょうはたのし
 かったよまたあ
 ったあがかる
 よ。

かめアがたのし
 めアなうはつが
 ましたお花が
 きれいでした



ひまわりチーム

グリーンマップアイコン
Green Map Icons

リノモ N/AのIC	ゴミが落ちて いる場所	生物がいたよ!	魚がいたよ!	鳥がいたよ!
花をみつけたよ!	きれいな花	家庭菜園	すてきな木	公園 リフレッシュ
アートスポット	地域の歴史や 文化財	子どもが好きなところ	安らぐところ	自然に接するべき場所

おかた
 はかた
 い



あるいて
 がんばったよ
 たのしがた



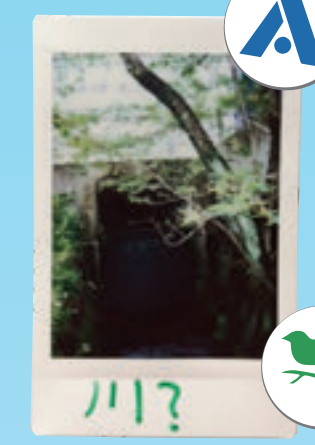
こいのぼりチーム



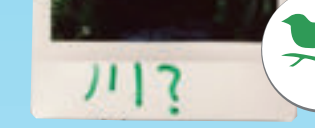
あめんぼ
 いっぱい
 きたよ



きれいな花!!



コブシ



川?



けおし



ながぶつチーム



きれいだね

楽しかった
 また行きたい



あんなに

けむしが
 いっぱい
 いた
 じがいた



レインボーチーム



7ヶ/20本

らかれた
 けてたのしがた
 てもかいてるみた



グリーンマップ
 あいち

き かく うんえい
 企画・運営
 あい ち しゅく とく だいがく
 愛知淑徳大学コミュニティ・コラボレーションセンター

